

第 25 回 技 能 グ ラ ン プ リ

[表 具] 職 種 競 技 課 題

下記の注意事項及び仕様に従って、製作図に示す作品を製作しなさい。

1. 競技時間 9時間

2. 注意事項

- (1) 支給された材料の品名、数量等が「4. 支給材料」のとおりであることを確認すること。
- (2) 支給された材料に異常がある場合は、申し出ること。
- (3) 作業開始後は、原則として、支給材料の再支給をしない。
- (4) 使用工具等は、自由とするが、型紙等は使用しないこと。
- (5) 作業中は、工具等の貸し借りを禁止する。
- (6) 作業時の服装等は、作業に適したものであること。
- (7) 作業が終了したら、競技委員に申し出ること。

3. 仕 様

- (1) 製作図のとおり、襖（1枚）、2枚折屏風（1折）、掛軸の型（1）
（ただし、屏風の中に張り込む）を規定の寸法に仕上げる。
 - イ. ほね下地2枚のうち、1枚は、規定の寸法につめる。
 - ロ. 袋張りは、裏表2回張る。
 - ハ. 上張り表は鳥の子紙の無地、裏は模様形付紙を張る。
 - ニ. 襖の裏側には、引手を規定の寸法につけ、釘を打たないこと。引手のあきは胴返しとする。
 - ホ. ふち打ちは、屏風は折合打ち、平留め、小口仕上げ。
襖は折合打ち、天地、平ほぞ差し。
 - ヘ. 仕上がった襖は、製作図の位置（2枚折屏風の左側）に、蝶番金具でつり込む。
 - ト. 掛軸の型は、規定どおりに切り継ぎ、裏打ちしたものを、ふくりんを取って屏風の決められた位置に張り込む。
（注）裏打ちは、肌裏と上裏2回とする。
掛軸の形式は、大和仕立とする。（寸法は下表のとおり）

項 目	(寸 法)	
	丈	巾
本 紙	7寸4分	1尺2寸5分
一 文 字		
上	9分	
下	5分	
中 廻 し		
上	3寸4分	
下	1寸8分	
上 下		
上	9寸3分	
下	4寸9分	
筋分け（筋割り）風帯		6分（筋5厘×2を含む）

柱		1寸5分
ふくりん	0.5分	
出来上り	2尺8寸2分	1尺5寸5分

4. 支給材料

品名	内容	数量	備考
ほね下地	べた張りまでしたもの	2	
ふち	6分角の色付ぶち	10	屏風、襖、同じ
上張紙	表 鳥の子紙（無地） 裏 模様形付紙	1 1	
下張紙	下 袋 紙 上 袋 紙	7 7	
掛軸用材	本 紙 一 文字 裂地 中 廻し 裂地 上 下 裂地 裏 打用紙 ふ くりん 紙	1 1 1 1 2 1	肌裏と上裏用 風帯筋用を含む
蝶番金具		2	
引手	角 形	1	
折合釘		30	襖、屏風用
釘（1寸）		16	増釘、天地用
つがい紙		1	
かまち	6 尺	1	
竹くぎ		20	
のり	化学糊を含む		

5. 使用工具等一覧

必要工具類一式を持参すること。（持参工具は制限しない。）
ただし、仮張り、作業台、水桶、水入れは、競技場で用意する。

第25回技能グランプリ「表具」職種持参工具等一覧表及び会場設備基準

・持参工具一覧表

区 分	備 考
持 参 工 具	<p style="text-align: center;">各自必要工具持参自由</p> <p style="text-align: center;">但し、小さい物以外の電動工具を除く</p> <p style="text-align: center;">* 使用の詳細については競技当日、競技委員の判断による。</p>

・会場設備基準

設 備 の 名 称	寸法または規格 (mm)	数 量	備 考
作 業 台	1800×450×700	選手1人に付2台	
仮張用張下地	1000×2000	選手1人に付1台	
水 桶		選手1人に付1個	
水 入 れ		選手1人に付1個	
長 机	1800×450×700	20台	
椅 子		100脚	
畳		選手一人に付1畳	
ベ ル		1個	
掃 除 道 具		1式	
黒 板		1台	
作 業 板	1000×2000	選手1人に付1枚	
下 地 用 パ ネ ル		選手1人に付1枚	
ゴ ミ 袋		30枚	
ホ イ ッ ス ル		1個	
ア ク リ ル 定 規	1000	選手1人に付1本	
ス ケ ー ル (ス テ ン レ ス)	1000	選手1人に付1本	
電 気 コ ー ド		10本	
懐 中 電 灯		5個	
三 角 定 規		選手1人に付1本	
拡 声 器		1個	
時 計		1個	作業進行用

寸法
尺寸法

